

決定**硬式野球部
甲子園出場****静波会だより**

発行

和歌山県立海南高等学校
全日制海南校舎

静波会広報部

和歌山県海南市大野中65-1
TEL 073/482/3363
FAX 073/484/2346

硬式野球部が、第86回選抜高等学校野球大会に21世紀枠として出場することが決定しました。

出場決定の瞬間、野球部のこれまでの歩み、甲子園に向けての思いをご紹介します。

**甲子園への熱い思い**

硬式野球部 主将

矢須 健介

子供のときの夢が叶ってほしいです。甲子園に出られたのは僕達だけの力ではなく、保護者の方々やOBのみならず、

地域の皆さんのサポートや応援があったからだと思います。海南高校野球部OB、大成高校野球部OBのみならず、甲子園では一試合でも多く試合ができるよう、感謝の気持ちと全力でのプレーを忘れずに

自分達の野球を貫き通して、全国に「海南高校」と大成高校の名を轟かせたいと思います。

硬式野球部 部長

滝本 和昭

海南高校の名称では、五十年ぶりの甲子園です。伝統ある野球部の名に恥じないように日々努力を重ねていきたいと思っておりますのでみなさんの応援よろしくお願ひします。

硬式野球部 監督

森本 直寿

OBの方々、地域のみならず、

出場おめでとう

校長 高垣 正儀

野球部の皆さん、第八十六回選抜高等学校野球大会出場、本当におめでとう。しかも、二十一世紀枠による選出という事で、野球の実力だけでなく、評議されたのではなく、歴史・伝統や校風について、評価をいただくことができた。海南高校と大成高校の先輩方の活躍や努力が、そして、今、地域の皆さんに支えられて真摯に取り組んでいるすべての生徒の日々の活動が評価されたのです。ですから、今回の

出場喜びは、皆さんだけでなく、全校生徒、卒業生、地域の方々とも共有したいと思っております。海南高校、大成高校の野球部の歴史は輝かしいが故に地域の期待も大きくあるでしょう。でも、その期待以上に、皆さんそれぞれ自分自身に期待し、個人として、チームとして、より高く目標を設定し、正々堂々と戦ってくれることを楽しみにしています。



甲子園出場決定の瞬間

一月二十四日(金)15時
校長室に甲子園出場決定の
電話連絡が届きました。待
ち構えた多くの報道の方々
から祝福の言葉をいただく
とともに、テレビカメラが
一斉に回り始めました。
グラウンドで校長先生か
ら、甲子園出場決定の一報
を受けた野球部員に喜びが
広がるとともに、
「勝負はこれから」とい
う熱い思いが伝わってきま
した。





和歌山県二位で出場した近畿大会。大阪府一位の履正社高校に惜敗するもその戦いぶりは高く評価されました。榎原球場には、生徒、教員をはじめ多くの保護者、地域の方々が応援にかけつけ熱い声援を送りました。



秋季近畿地区高校野球和歌山県大会では、準決勝で、近大新宮高校に3-2で勝利。
智弁和歌山高校との対

戦となった決勝戦では残念ながら序盤のリードを守りきれず5-6で惜敗し、準優勝となりました。

甲子園への道



七月十二日に開幕した夏の全国高等学校野球選手権和歌山大会では、主将 原谷君が選手宣誓を行いました。

≡ 響鳴! 心に響く 体育祭 ≡



「今年の3Aは去年2Aだったとき大したことなかった。」閉会式で教頭先生がおっしゃられたように、確かに一年前の僕たちは弱かった。個人の勝ちたいという意識は低く、団結力もなかった。そんな僕たちが今年優勝できたのは、一人一人が成長したこと、奥野先生を中心にクラス一丸と

総合優勝 3年A組 絆が導いた勝利

九月六日、心配された天気も回復し、青空の下で体育祭が開催されました。全競技、本気あり、温かい絆ありで活気に満ちていました。大いに盛り上がり学校全体に感動が響き渡りました。



文化祭

テーマは「響鳴」..... 9/13・14



模擬店部門

「KumiDonald's」

優秀賞

3年C組

「絶対に優勝する！」
これは3Cの合言葉。
クラスマッチの時も、自
分のブレはもうろん全
力で頑張る、合間には忙
しいほどに応援に声を嘯
らし、気付いた時にはグ
ラウンドに全員集合して
結果は総合一位。
よって、文化祭の模擬
店においても当然攻める。
文化委員がしっかりとリ
ードし、まずは「デメリ
カン」というコンセプト
重なる不満も噴出。し

を決定。そして、体育祭
のクラッシュシャツのデザ
インにまで徹底してそれ
を貫き、「チーム・クミ
のインディアン」が描かれ
た。
それから、クラブで
忙しい者もいるが、それ
ぞれ役割分担し、徐々に
準備に熱が入る。より良
きものをと試行錯誤すれ
ばするほど、互いの意見
がかみ合わず、仕事の軽
重による不満も噴出。し

かし、それを乗り越えて
こそ3C。文化祭前日
の夕方には全員が残って
最後の仕上げをしていま
した。
入念な打ち合わせや準
備のおかげで、当日は大
忙しだったけれど大成功
優勝への強き思いを体現
できたことへの達成感に
満ちあふれた「チーム・
3C」でした。



最優秀賞

「臨時戦隊1DAYレンジャー」

1年D組

「最優秀賞は：臨時戦
隊1DAYレンジャー!!」。
高校に入って初めての文
化祭は本当に楽しく感動
的なものとなった。
夏休みから各パートに
分かれ準備を始めた。脚
本が中心となり、買い出
しや演技の練習など本番
の前日まで事細かく行わ
れた。なかでも一番こた
に嬉しかった。
ある。臨場感のあるアク
ション、派手な照明と音
響、しつくりくるまで何
度も練習を繰り返した。
そして当日、全員でお
そろいの青いバンダナを
つけて本番に挑んだ。全
員の息がぴったり合い、
劇は大成功だった。本当
に嬉しかった。
四十人で掴み取った
「最優秀賞」。この勢いの
まま、これからもっと団
結力の強いクラスになり
たいと思う。

九月十三日、十四日、文化祭が開催されました。体育館では、
迫真の演技が繰り広げられました。校内では、創意工夫をこらした
アートが展示され、アイデアあふれる模擬店が立ち並び、校内
外の多くの人達で賑わいました。



展示部門

「ハリーポッターの世界」

優秀賞

2年C組

最初の文化祭ロングホ
ームルームでは、何を展
示するか全く決まらず、
本などで調べ、とても時
間がかかりましたが、「ハ
リーポッターの世界」を
作ろうと意見がまとまり
ました。
まずはビジュアルアート。
この作品はクラス全員で
作ろうと、夏休みの宿題
を中心、窓や壁の

にしました。先生が作っ
てくれた台紙に女子が中
心になって切ってくれた
折り紙をはりつける地味
な作業。お家の人に手伝
せてもらったりして、文
化祭ぎりぎりまで頑張
りました。
そして、フロウや衣
装作り。美術が得意な子
を中心に、窓や壁の

飾りつけも考えて、夜遅
くまで残って完成させて
くれました。
2Cみんなが力を合わ
せてできた「ハリーポッ
ターの世界」。クラスの
絆も深まり、とても楽し
くて最高の文化祭になり
ました。

舞台部門

「テルマエパライス」 風呂上りの君たちへ」

優秀賞

1年B組



全く世界観の違う二作
品をどう組み合わせるか
という難しい課題を乗り
越え、良い脚本が出来上
り、ものになった。
役者は発表前日ギリギ
リまで、台詞や立ち位置
を使った斬新なアイデア
でローマ風に仕上がり、
小道具もお湯のしぶきや
浴場の壁紙を作り上げた。
こうしたクラスの四十
名チーム1B全員の努力
が優秀賞という結果に結
びついたと思う。最後ま
で道具を手直ししたり
と慌てふためいたが、そ
の中でクラスが一つにな
っていくのを感じるのが、
一つ一つの場面にこだわった。
業者さんのご協力もあり、
さらに場面の展開はよい

沖縄修学旅行

十一月十三日(水)～十一月十五日(金)に沖縄修学旅行が実施されました。初めての伊江島での民泊で「おもてなしの心」に触れ、体験学習、平和学習などで多くのことを学び、体験してきたようです。

2A

初めての沖縄で、飛行機やフェリーはとも楽しかった。美ら海水族館では魚がともキレイで感動しました。水族館の後は伊江島に民泊をしました。そこでごちそうになったドラゴンフルーツや、夕ご飯のタコライス、朝ご飯のゴーヤチャンプル、そして、自家製のヨーグルトはとも美味しかったです。国際通りもいろんな所へ行けて、とても楽しい旅行になりました。

2B

飛行機も、民泊も、ゲーム、ひめゆりの塔も、体験学習も、普段ならできないような、貴重で楽しいことを学ぶのにとても

2C

準備期間がすごく長かったけれど、行ってみると初めに近いくらいだったのでかなり印象に残っている。民泊はすごく楽しかったけど、今はまったく逆だ。沖縄に本当に家族がいるような気がする。食べ物についてはゴーヤチャンプルや沖縄そばなど、あまり美味しくないと思っただけ、とても美味しかった。思ったよりゆつくり過ごせたのが良く、また、行きたいと思った。

2D

まず修学旅行に行く前に心配だったのが民泊だった。私達の学年が初めてというところもあって、参事になるものがない、一体どんなものなのか分からず不安だった。でも



もいざ民泊先のお家に着くと、その不安は杞憂だったと分かった。お世話になった民泊先の方もとても気さくで話しやすかった。まるで自分の家のように落ち着くことができた。これから先、沖縄に行くことはあるかもしれないが、伊江島に行つて民泊をするという経験はできないと思う。伊江島はゆっくりするくらいゆつくりな時間が流れていてとても良い所だった。最後、フェリーに乗って本島に帰る時は、すごくさみしくてまたここに来たいと心から思った。そんな良い思い出をつくることができたこの修学旅行は本当に素晴らしいものだったと思う。

最後まで歩ききって達成感

1年生 健脚遠足



十一月十五日、一年生の健脚遠足が実施されました。雨で出発が遅れましたが、熊野古道を歩き、貴重な体験ができたようです。生徒達の感想をご紹介します。

★何回か道を間違えたり、最後尾になつてもう嫌だと思つてしまつたけれど、先生たちがはげましながら待つてくれたので、最後まで頑張つて歩ききりました。この健脚遠足を通して達成感を感じることができました。少し進んだところから見た景色は最高だった。一番最初の電車に乗れたのは自分でも驚きました。

★普段は電車を使っているのに山を越えるとき、まさかな場所にいけることにおどろきました。山の頂上まで行くのはとてもたいへんですが、頂上での景色はきれいでした。晴れていればもっときれいなかなと思いましたが、しんどかったです。スニーカーも走つていい経験になったと思います。

★出発前は25kmくらい、そんなに大した事はないと思つていましたが、いざ歩いてみると、道は急坂で、二つの山から汗をかくほどでした。しんどいながらも友達と楽しく、無事歩ききることができました。この健脚遠足を通して達成感を感じることができました。山道を歩くのはしんどかったけど、とても山々がきれい、山頂に着いたときは「来てよかった」と思った。海南高校の伝統を継ぐことができてよかったです。

★僕は健脚遠足を甘く見ていた。スニーカーも走つていい経験になった。ただ歩くだけなら簡単だと思つていたら、結構足にきた。その日、クラブがなくてラッキーだった。しんどかったけどいい経験をした。

★すこく疲れた。最初、少しだけ雨が降つていて、大丈夫かなと思つていたら、次第に晴れてきて良かった。班で分かれて、景色を楽しみながら歩いた。山道を歩くのはしんどかったけど、とても山々がきれい、山頂に着いたときは「来てよかった」と思った。海南高校の伝統を継ぐことができてよかったです。

ール小編成部」に在りて
金賞・県知事賞・関西
晴らしい賞を頂き、同西
コンクールに出場するこ
とが出来ました。また、
地域をはじめ、さまざま
なイベントにも参加させ
ていただく機会を多く与
えて頂いた一年間でした
。私たち吹奏楽部は、
「自分を信じて、仲間を
信じて、音心を一つに」
をスローガンとして日々
練習に励んでいます。
これからも支えてくだ
さっている方々に感謝し
皆さんの心に響く「音
音楽」を届けられるよ
うに頑張っていきたいと
思います。これからも応
援よろしくお願いします。



クラブ紹介

女子バスケットボール部



選手13人、マネージャー2人と少ない人数ですが、近畿大会1勝を目標とし文武両道、頑張っています。生活面、精神面でも成長できるクラブだと誇りに思っています。今後とも応援よろしくお願いします。



軽音楽部

軽音楽部は、みんなの仲がとても良く、毎日楽しく活動しています。最近では、たくさんのライブ活動を積極的に行い、他校との交流をしています。初心者でも大歓迎なので一緒に「音」を鳴らしましょう。



書道部



3年6名、2年9名、1年4名、合計19名で活動しています。毎日、書苑の作品制作だけではなく、海南市美術展を始め、書き初め会など多くの場に出展させて頂いています。また、海南夢風鈴祭や海高祭では書道パフォーマンスをさせて頂いています。パフォーマンスは、部員全員で一から案を出し合い、題材や構成を考えています。大勢の方の前での書道には緊張します。しかし、このような場を与えて頂けることに感謝し、これからもより良いパフォーマンスをみなさんに見て頂けるように頑張っていきたいと思っています。



心に照らして行動できる人に

高垣 正儀 校長

広報 まず、海南高校は、どんな学校だと思いますか。

校長 海南高校のどのような点を誇りに思いますか。

校長 本校は、学校教育の不易なものを変わりゆく

ものとは、一つは学力で、もう一つは規範意識だと考えています。これらを高めるために、本校の伝統にな

て欲しいと思います。また、そのために努力をして欲しいと思います。

広報 海南高校の生徒に、望むことは何ですか？

校長 先生方は生徒に期待をしています。勉強のことやクラブ活動など生徒のすべての活動に期待をしていますので、生徒の皆さんは、もっと自身に期待をして欲しいと思います。

校長 詳しくは、ホームページ等でご覧下さい。

校長 生徒には、自分の好きなことをしてもらいたいと思っています。本当に好きなことなら寝食をわすれて打ち込めるでしょう。決して好き勝手とは違いますが、

地域シンボルとして存在

私は、学校教育で不易な

学力と規範意識を高めてい

るだけでなく、周りの仲間

やスマートフォンなどの情

報通信機器などが、今後十

年、二十年後どうなってい

るか、全く分かりませんが、

生徒の知的好奇心を一層高

め、「SSI」活動で小・中

学校で高校生が先生とな

っておこなう実験授業では

生徒は自己有用感を高めて

もらいたいと思います。

広報 最後に、人生の先輩として、海南高校生や、保護者にアドバイスをお願い

します。

校長 人との絆と感謝の気持ちを大切に考えていら

つしやる校長先生。生徒達

に大きな期待を持ち、温か

く見守って下さっているこ

とが伝わってくる校長イン

タビューでした。ありがとうございました。

校長先生にインタビュー



静波会活動

親睦球技大会
救急救命法実技講習会も

ソフトボールは中止となり
蒸し暑い体育館では、土
型扇風機を回しながらのプ

大学見学会

受験に取り組む等のアドバ
イスがありました。学校案
内して下さった学生三名の
方の中に韓国籍の方がいて

国際教育に取り組む大学の在り方が見えました。

午後より大阪府立大学へ移動し、入試室の方より、

して御礼申し上げます。

「自主性を大切に」

田井 一好

まの御協力があつたこと

だと思っています。

私は、三年間子供の海
南高校での生活を見てま
いりました。

今各企業は、自主性を



です。何をするにも、各個人が、協力しあって行かなければなりません。各クラスとも指導者のもと、完成されました。企

最後になりましたが、静波会活動に、御協力いただきました会員のみなさん、本当にありがとうございました。

皆さんと共に「響鳴
海高祭女性部ブース

海高祭のテーマが、「響 緒に「響鳴」できたい」という事で皆さんと一なあとという思いで女性部ブ

スイーツのレシピも豆腐、おからを用いヘルシーに、材料も100円ショップ等のお店をかけ回りコストダウンして、ラッピングもかわいいスイーツも50円、ジュース10円と駄菓子屋さん価格

一年間、様々な行事を取材させて頂き、海南高
校生の輝いた笑顔をたく
さん見ることが出来まし
た。体育祭は、暑さの残

交通安全指導と
文化祭の巡視を行う

本年度健全育成部では

本年度健全育成部では、七月五日と九月二十六日に交通安全指導を行いました。

九月十四日文化祭の巡廻を行いました。三年生の模擬店・クラスの特徴が出て皆まとまったのも良い表情でした。二年生の展示・思考を懲らし誰かに楽しめる作品ばかりでした。

「響鳴」のものも多数の方に来て頂き学生には想い出を、地域の方々に海高祭を楽しんで頂けたのではないだろうか。

霧開も感じることが出来ました。皆さんの想いが重なり、響き合う素晴らしい海高祭でした。編集にあたり、様々なインタビュー、撮影、コメント頂きました皆様方、本当にありがとうございます。今後、益々海南高校のご繁栄を心から祈り申し上げます。



賠償問題になる事例も多くなっています。交通ルールを守り、健康な学生生活を送れますように家庭でもご

最後にりましたが役員の皆様一年間ご協力頂き有難うございました。



編集後記

一年間 様々な事を取材させて頂き、海南高校の輝いた笑顔たちがたくさん見ることが出来ました。体育祭は、暑さの残った秋空の下で活気あふれる生徒の姿がありました。そこでは、方々の熱い応援と先生達の全力で楽しむ姿勢を見学させて頂き、強い絆を感じることが出来ました。文化祭は、今年も多くのお客様にぎわって、また来客でにぎわって、いままで。今年の海南祭のテーマである「響鳴」とおそろい、生徒一人一人が創作活動、工芸、助け合い、先生とともに現在の想いを表現されていました。また、先生方のパフオブ・マンスに全体鑑賞も盛り上がり、海南高校の暖かい雰囲気が感じるところが、晴らしい海高祭でした。編集にあたり、様々なインタビュー、撮影、コメント頂きました皆様、本当にありがとうございました。今後、益々お祈り申し上げます。